

算を発表した。6期連続の増収増益で、売上高、利益

ジェイリース 売上高、利益とも過去最高

ジェイリース2025年3月期決算

	実 績	前期比増減
売 上 高	172億6700万円	30.6%
経常利益	30億9700万円	18.6%
純 利 益	20億8900万円	16.7%

家賃債務保証業のジェイリース（大分市）は15日、2025年3月期（24年4月～25年3月）の通期決算を発表した。6期連続の増収増益で、売上高、利益

ともに過去最高となった。売上高は172億6700万円で前期に比べて30.6%増えた。賃料保証事業は住宅用が伸び、事業用も堅調だった。昨年4月に子会社化したIT企業エイビス（同市）の売り上げも寄与した。

経常利益は30億9700万円で18.6%増。貸倒関連費用が増えたものの、与信審査や債権管理の徹底により最小限に抑えた。純利益は20億8900万円で16.7%増加した。

25年3月期の年間配当は1株当たり5円増配の45円になる見込み。

26年3月期は売上高210億円、経常利益34億5千

万円、純利益22億9千万円を予想している。